

代々木病院の理念

ヒューマニズムにもと
づく医療・介護の実践

くらしと健康

発行 医療法人財団 東京勤労者医療会 1部60円

〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷1-30-7
TEL (3404) 7661

E-mail address yo_sosiki@tokyo-kinikai.com

友の会会員は会費に購読料がふくまれています。

「命を守るステッカー」を地域に



『さっそく自宅に貼りました』



金内福子さん (89・渋谷区)

「医療費が心配で医療機関にかかれないうちは一人でも悩んでいる人はいませんか? 代々木病院も加盟する全日本民主医療機関連合会では、いま、全国で「命を守るステッカー」を地域に貼り出し、医療・介護などで困っている千駄ヶ谷を中心とするその他の渋谷地域には代々木病院が、新宿区内はおおくば戸山診療所が、世田谷区内は農大通り診療所が相談窓口となります。

渋谷区の本町・幡ヶ谷地域にははたがや協立診療所が、神宮前地域には外苑診療所が、千駄ヶ谷を中心とするその他の渋谷地域には代々木病院が、新宿区内はおおくば戸山診療所が、世田谷区内は農大通り診療所が相談窓口となります。

「私自身はいま非課税で、医療費の窓口負担が払えないほどではないけれど、あちこちの医療機関等に行かなくてはならず、タクシーでないととても通れない。」

「私も自身はいま非課税で、医療費の窓口負担が払えないほどではないけれど、あちこちの医療機関等に行かなくてはならず、タクシーでないととても通れない。」

「私も自身はいま非課税で、医療費の窓口負担が払えないほどではないけれど、あちこちの医療機関等に行かなくてはならず、タクシーでないととても通れない。」

広尾病院は直営で 充実を 請願署名に 共感広がる

広尾病院を都立のままで存続・充実させる会は都議会請願署名にとりこんでいます。4月11日の街頭宣伝署名行動では、「都立だからこそ広尾病院が地域の基幹病院としての役割が果たせる」との訴えに1時間半で237筆が集まるなど、共感が広がっています。



地下鉄広尾駅前で訴え

社会保障改悪ストップ! 消費税増税を許さない

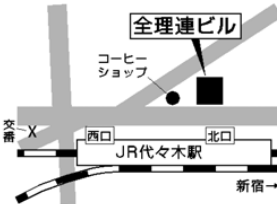
渋谷区学習・決起集会

末期症状の麻生内閣に総選挙でレッドカードを!

講演「社会保障は国民の権利、消費税増税に国民の審判を」

講師 日野透逸さん
(東北大学大学院教授、医学博士)

日時/5月22日(金)
午後7時開会
会場/全理連ビル
9階C会議室
(JR代々木駅下車徒歩2分)
(資料代/500円)



共催団体/渋谷区社会保障推進協議会・消費税廃止渋谷各界連絡会
渋谷区労働組合連合会
連絡先/代々木病院03 (3404) 7661 (代) (他団体略)

区内団体と もに労働生活 相談

相談など20人が参加しました。
代々木病院からは、松井保子看護師が健康相談に応じました。

日本青年館「派 遣村」でも健康 相談

4月7日~8日、日本青年館で開かれた年越し派遣村に続く「春の面談・相談村」にも代々木病院から井口敦子看護師、奥村真木相談員、外苑診療所から前佛友子相談員が参加しました。健康相談に訪れた人のなかには、即日、代々木病院に受診し入院となった人もいました。

渋谷駅前健康相談に応じる松井看護師

手術台

今月から裁判員制度が実施される。国民から選ばれた6人の裁判員と3人の裁判官が判決を下すのである。勿論、司法に市民のチェックが加わるのはいいことである。現実はこの大義名分の許でひどい司法改悪が行われる。▼まず裁判のスピードアップ、いままでのほぼ1/4の時間で判決を出す。そのため、素人の裁判員に分かり易くするため「争点整理」を先行させる。第一回の公判が開かれる前に、被告人抜きで、この事件の主な争点は何かを検事・弁護人も加わり絞ってしまふ。裁判ではそのポイントだけが争われる。なぜそんな事件が起こったかは捨象され、途中、弁護人が気づいて「追加立証を求めても許されない」▼この様に、弁護士の「争う権利」が大幅に制限されるので被告人不利、多くの冤罪が生まれる。裁判とは「推定無罪」無罪との前提から始める)の原則に立ち、疑わしきは罰せず、が大原則である。裁判員に選ばれ、よく判らないときは「無罪」を主張する勇氣が求められる。(ま)